



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 カンダホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9059 URL <https://www.kanda-web.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）原島 藤壽

問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）河合 健吾 TEL 03-6327-1801

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	13,403	2.3	944	△1.5	1,029	1.3	549	△9.7
2026年3月期第1四半期	13,107	0.7	958	2.1	1,017	1.7	608	0.5

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 612百万円（△23.5％） 2026年3月期第1四半期 801百万円（32.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	25.63	—
2026年3月期第1四半期	28.38	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	48,223	28,457	59.0
2026年3月期	48,067	28,091	58.4

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 28,457百万円 2026年3月期 28,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	11.50	—	11.50	23.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		13.00	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	27,000	3.1	1,830	△5.0	1,900	△6.0	1,245	△4.8	58.11
通期	54,200	3.5	3,810	4.5	3,900	2.6	2,555	4.0	119.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料) 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	23,308,720株	2026年3月期	23,308,720株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,883,098株	2026年3月期	1,883,098株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	21,425,622株	2026年3月期1Q	21,425,622株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料) 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの継続を背景に、個人消費やインバウンド需要は底堅く推移したものの、物価高の継続やエネルギー価格の上昇などにより、消費活動の回復には一部足踏みが見られました。また、世界経済においては、地政学的リスクの継続に加え、各国の政策動向や中国経済の減速などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、物流業界におきましては、国内貨物量は緩やかな回復基調にあるものの、本格的な回復には至らず、国際貨物についても地域や品目によって荷動きにばらつきが見られる状況が続きました。

当社グループでは、国内部門において、燃料価格や各種調達コストの上昇はあったものの、既存取引先における取扱量の増加により、前年同四半期比で増収減益となりました。国際部門においては、取扱量が減少し前年同四半期比で減収となったものの、コスト管理の徹底等による収益性の向上により利益率が改善し、増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は13,403百万円（前年同四半期比2.3%増）となり、営業利益は944百万円（前年同四半期比1.5%減）、経常利益は1,029百万円（前年同四半期比1.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は549百万円（前年同四半期比9.7%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、21,327百万円（前連結会計年度末は21,025百万円）となり、302百万円増加しました。現金及び預金の増加246百万円が主な要因です。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、26,895百万円（前連結会計年度末は27,042百万円）となり、146百万円減少しました。その他（純額）に含めて表示しております機械装置及び運搬具（純額）の増加121百万円、建物及び構築物（純額）の減少187百万円が主な要因です。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、14,215百万円（前連結会計年度末は14,339百万円）となり、123百万円減少しました。その他に含めて表示しております未払金の増加236百万円、その他に含めて表示しております未払費用の増加176百万円、未払法人税等の減少294百万円、賞与引当金の減少230百万円が主な要因です。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、5,550百万円（前連結会計年度末は5,637百万円）となり、86百万円減少しました。長期借入金の減少107百万円が主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、28,457百万円（前連結会計年度末は28,091百万円）となり、366百万円増加しました。利益剰余金の増加302百万円が主な要因です。

この結果、自己資本比率は0.6ポイント上昇し59.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結累計期間の業績予想につきましては、前回発表の（2026年5月15日付）の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な不確定要素や今後の業況等により、実際の業績とは異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,822	11,068
受託現金	3,685	3,776
受取手形、営業未収金及び契約資産	5,522	5,570
棚卸資産	168	252
前払費用	297	344
リース投資資産	8	6
その他	547	331
貸倒引当金	△26	△22
流動資産合計	21,025	21,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,511	8,323
土地	12,181	12,181
その他（純額）	2,463	2,543
有形固定資産合計	23,155	23,047
無形固定資産	438	422
投資その他の資産	3,448	3,424
固定資産合計	27,042	26,895
資産合計	48,067	48,223
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,058	3,003
短期借入金	3,994	3,928
未払法人税等	787	492
預り金	3,882	3,877
賞与引当金	380	149
その他	2,235	2,764
流動負債合計	14,339	14,215
固定負債		
長期借入金	2,156	2,048
リース債務	145	137
役員退職慰労引当金	216	201
退職給付に係る負債	1,294	1,314
資産除去債務	100	100
その他	1,724	1,747
固定負債合計	5,637	5,550
負債合計	19,976	19,766

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,772	1,772
資本剰余金	1,633	1,633
利益剰余金	24,203	24,505
自己株式	△401	△401
株主資本合計	27,208	27,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,019	1,071
為替換算調整勘定	△156	△146
退職給付に係る調整累計額	19	21
その他の包括利益累計額合計	882	946
純資産合計	28,091	28,457
負債純資産合計	48,067	48,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益	13,107	13,403
営業原価	11,548	11,808
営業総利益	1,558	1,594
販売費及び一般管理費		
役員報酬	101	109
給料及び手当	152	149
賞与引当金繰入額	27	37
退職給付費用	9	13
役員退職慰労引当金繰入額	5	6
その他	303	334
販売費及び一般管理費合計	600	650
営業利益	958	944
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	48	79
為替差益	2	0
その他	30	28
営業外収益合計	81	108
営業外費用		
支払利息	15	17
保育園運営費用	5	5
その他	1	0
営業外費用合計	23	23
経常利益	1,017	1,029
特別利益		
固定資産売却益	4	21
特別利益合計	4	21
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
損害賠償費用	0	—
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,021	1,051
法人税等	413	502
四半期純利益	608	549
親会社株主に帰属する四半期純利益	608	549

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	608	549
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	164	52
為替換算調整勘定	26	9
退職給付に係る調整額	1	1
その他の包括利益合計	193	63
四半期包括利益	801	612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	801	612

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物自動車 運送事業	国際物流 事業	不動産賃貸 事業	計				
営業収益								
外部顧客への売上高	9,732	2,895	225	12,852	254	13,107	—	13,107
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	2	—	10	—	10	△10	—
計	9,739	2,898	225	12,862	254	13,117	△10	13,107
セグメント利益	748	318	147	1,214	22	1,237	△278	958

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業、コンピュータソフト開発保守業、保険代理店業、部品販売業、太陽光発電業、清掃業、事務代行業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△278百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり、全社費用は親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物自動車 運送事業	国際物流 事業	不動産賃貸 事業	計				
営業収益								
外部顧客への売上高	10,055	2,885	222	13,164	239	13,403	—	13,403
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	1	—	6	—	6	△6	—
計	10,060	2,887	222	13,170	239	13,409	△6	13,403
セグメント利益	732	356	148	1,237	23	1,261	△316	944

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業、コンピュータソフト開発保守業、保険代理店業、部品販売業、太陽光発電業、清掃業、事務代行業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△316百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	414百万円	424百万円
のれんの償却額	20	20